

文学研究科 文化財学専攻(考古学)

科目区分/学年		1年次	単位	2年次	単位	単位合計
特殊研究	考古学研究ⅠA		2			12
	考古学研究ⅠB		2			
	考古学研究ⅡA		2			
	考古学研究ⅡB		2			
	考古学研究ⅢA		2			
	考古学研究ⅢB		2			
小計		—	12	—	0	
演習		考古学演習			8	8
小計		—	0	—	8	
テーマ研究	文化財学研究ⅠA(遺跡調査論)		2	文化財史料論ⅠA(考古史料論)	2	12
	文化財学研究ⅠB(遺跡調査)		2	文化財史料論ⅠB(考古資料論)	2	
	文化財学研究ⅢA(文化財行政学)		2			
	文化財学研究ⅢB(文化財の保存と活用)		2			
小計		—	8	—	4	
合計		—	20	—	12	32
主要科目1	科目名	考古学研究ⅡAB		文化財学研究ⅢB(文化財の保存と活用)		
	特徴	弥生文化の成立と発展について出土品を分析する。		具体的に実例をあげて、文化財の保護と活用について考察する。		
	目的	弥生文化の特性と調査研究の現状について学ぶ。		文化財行政の現状と課題について学ぶ。		
主要科目2	科目名	考古学演習		文化財資料論ⅠA(考古資料論)		
	特徴	近年の発掘調査成果をふまえて弥生文化を考察する。		具体的な資料をもとに研究する。		
	目的	伝統的要素・外来的要素等、弥生文化の特質を学ぶ。		石器などの遺物の研究法について学ぶ。		

文学研究科 文化財学専攻(分析科学・修復学・美術工芸学)

科目区分／学年		1年次	単位	2年次	単位	単位合計
特殊研究		文化財保存科学研究ⅠA	2			12
		文化財保存科学研究ⅠB	2			
		文化財保存修復研究ⅠA	2			
		文化財保存修復研究ⅠB	2			
		文化財保存修復研究ⅡA	2			
		文化財保存修復研究ⅡB	2			
小計		—	12	—	0	
演習		文化財保存科学演習			8	8
小計		—	0	—	8	
テーマ研究		文化財資料論ⅡB(美術工芸資料論)	2	文化財学研究ⅣA(古典絵画調査論)	2	12
		文化財資料論ⅣB(東洋絵画資料論)	2	文化財学研究ⅣB(古典絵画調査論)	2	
		文化財学研究ⅢA(文化財行政学)	2			
		文化財学研究ⅢB(文化財の保存と活用)	2			
小計		—	8	—	4	
合計		—	20	—	12	32
主要科目1	科目名	文化財保存科学研究ⅠAB		文化財保存修復研究ⅡAB		
	特徴	文化財の理解等のための自然科学の利用法に関する概論。		出土した考古遺物等の修復方法を実践的に学ぶ。		
	目的	文化財の活用や修復のための分析方法について理解する。		さまざまな修復法について理解し実践できる能力をつける。		
主要科目2	科目名	文化財保存科学演習		文化財資料論ⅣB		
	特徴	文化財分析での自然化学的方法の応用実践。		美術工芸品の修復現場から文化財保存を考察する。		
	目的	文化財資料の解明についての応用と実践。		伝統技術と現代科学とを応用した修復法を学ぶ。		

文学研究科 文化財学専攻(環境歴史学・民俗学)

科目区分／学年		1年次	単位	2年次	単位
特殊研究		日本史学研究ⅠA	2		
		日本史学研究ⅠB	2		
		民俗学研究A	2		
		民俗学研究B	2		
		地理学研究A	2		
		地理学研究B	2		
小計		—	12	—	0
演習		日本史学演習			8
小計		—	0	—	8
テーマ研究		文化財学研究ⅡA(村落遺跡調査論)	2	文化財資料論ⅢA(文献史料論)	2
		文化財学研究ⅡB(村落遺跡調査論)	2	文化財資料論ⅢB(文献史料論)	2
		文化財学研究ⅢA(文化財行政学)	2		
		文化財学研究ⅢB(文化財の保存と活用)	2		
小計		—	8	—	4
合計		—	20	—	12
主要科目1	科目名	日本史学研究ⅠAB		文化財学研究ⅡA(村落遺跡調査法)	
	特徴	環境歴史学の立場で開発史を再検討する。		伝統的生活領域の成り立ちを環境地理学の視点で考察する。	
	目的	考古学や地理学の成果を取り入れながら環境歴史学を学ぶ。		フィールド調査の報告をまとめて県境考察を深める。	
主要科目2	科目名	日本史学演習		文化財学研究ⅢA(文化財行政学)	
	特徴	荘園史料の輪読と現地調査法の学習。		複数の実務経験者によるオムニバス講義。	
	目的	環境歴史学の方法論と調査法の実践的習得。		文化財行政の現状と課題について学習する。	